

沖縄本土復帰50周年記念展示～沖縄本土復帰後の土地改良事業のあゆみ～

農村振興局整備部設計課、水資源課

開催日：令和4年5月16日（月）～5月20日（金）＜5日間＞開催

来場者：319人

概要：令和4年は、沖縄が本土に復帰して50年目を迎えることから、沖縄本土復帰後の農業復興に着目し、土地改良事業のあゆみを紹介しました。具体的には、沖縄県の土地改良の歴史、地下ダムのしくみの紹介、土地改良事業が地域にもたらした地域の発展（過去から現在）等のパネル展示及び昔の状況や地下ダムの建設映像放映、360° 動画によるかんがい施設の体験などを実施しました。



土地改良事業で整備したダムなど、沖縄の美しい風景にもなっている県内各地の土地改良施設をパネルにて展示



沖縄農業の特徴、昔の苦勞、土地改良事業の実施、事業がもたらした効果を順に、パネルや動画により紹介



沖縄県産のパインアップル・サトウキビから作られた黒糖、その黒糖を使用したかりんとうなどの加工食品を展示



農業用水を確保するため、地下水の流れをせき止めて貯留する施設である「地下ダム」の光って動く模型を展示



地下ダム建設などの土地改良事業の紹介動画などを放映、また、「沖縄の農業農村整備事業の概要」など様々なパンフレットを配布



当省入口において、展示に用いたものと同じかりんとうや、沖縄県産の果実（シクワシャー）を使用した清涼飲料などを農林生協により販売